

日本キリスト教婦人矯風会  
創立132年記念集会

トークセッション

北原みのりさん

(作家、『日本のフェミニズム』責任編集)

&

柚木麻子さん

(作家)

両名とも裏面にプロフィール

# 女たちは何をめざしてきたか

『日本のフェミニズム 性の戦い編』を中心に

『日本のフェミニズム』の副題に、  
「since 1886」(1886年から)  
とあります。  
いったい何があった年?!

お二人のトークから、  
先輩女性たちの「性の戦い」、  
その切り拓いてきた道、  
そして、日本の「今」が見えてきます。

主催：日本キリスト教婦人矯風会

<http://kyofukai.jp/>

2018年

12月6日(木)

午後1:00～3:30(開場12:30)

1:00～1:30 祈りと賛美のとき

メッセージ：飯田 瑞穂

(日本キリスト教団溝ノ口教会牧師、矯風会理事長)

自由献金あり

(女性と子どものための矯風会活動に用いられます。)

@矯風会館 1階ホール

(JR大久保駅北口1分、裏面に地図)

入場無料

—どなたでもお越しください—

(定員120人、事前申込優先)

電話：03(3361)0934

FAX：03(3361)1160



# トークセッション登壇者プロフィール



## 北原みのり (きたはら・みのり)

1970年神奈川県生まれ。作家。津田塾大学国際関係学科卒業。

1996年、フェミニズムの視点で女性のためのセックストーイショップ「ラブピースクラブ」を設立。

以後、時事問題から普遍的テーマまでをジェンダーの観点から考察する。

著書に、『木嶋佳苗 100 日裁判傍聴記』（講談社文庫）、『奥さまは愛国』（朴順梨との共著）、

『性と国家』（佐藤優との共著）、責任編集をつとめた『日本のフェミニズム since1886 性の戦い編』

（以上、河出書房新社）など多数。希望のたね基金理事。

## 柚木麻子 (ゆずき・あさこ)

1981年東京都生まれ。作家。立教大学文学部フランス文学科卒業。

2008年「フォーゲットミー、ノットブルー」で第88回オール読物新人賞を受賞。

受賞作を含む連作短編集『終点のあの子』でデビューした。

15年『ナイルパーチの女子会』で第28回山本周五郎賞を受賞。

主な著書に『本屋さんのダイアナ』『BUTTER』『さらさら流る』『デートクレンジング』など。

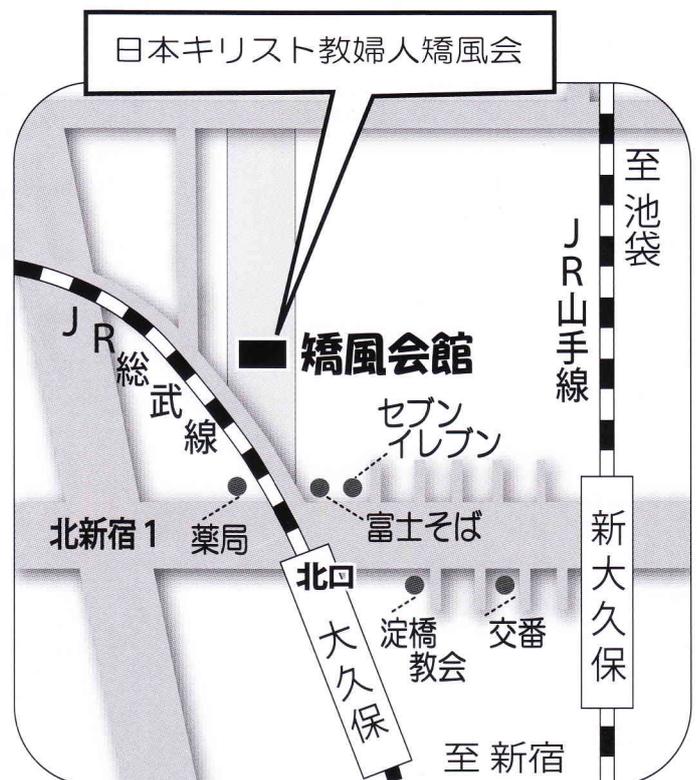
2015年にテレビドラマ化された『ランチのアッコちゃん』は『3時のアッコちゃん』『幹事のアッコちゃん』とシリーズ化されている。

## 公益財団法人 日本キリスト教婦人矯風会は…

1886年（明治19年）に創立した、日本で一番歴史の長い女性団体です。キリスト教精神に基づいて、女性の視点に立ち、すべての人々の人権と平和が守られるよう、困難な状況にある人々特に女性と子どもへの支援につとめ、社会全般の福祉の増進に寄与することをめざしています。

具体的には、武力によらない平和、脱原発、女性・子どもへの暴力問題、アディクシオン（依存症）問題などをテーマとした学習会・講演会を多く開催しています。女性のための施設としてシェルター運営も行っています。

所在地：東京都新宿区百人町2-23-5  
電話：03(3361)0934  
FAX：03(3361)1160  
ホームページ：<http://kyofukai.jp/>



JR大久保駅北口下車 徒歩1分。改札を出たら道路（大久保通り）を渡る。  
薬局と富士そばの間の細い道に入る。JR新大久保駅からは徒歩5分。